

わくわく通信

2022年
9月号

子育て支援センター
わくわく館
電話 2-3048

水遊び・しゃぼん玉

7月中旬より連日暑い日が続き毎日のように水遊びが出来ました。今年は3年ぶりに大きなプールを出し、密にならないよう交代で水遊びをしています。初めての子や小さい子はお母さんと一緒に、自分で出来る子は水でっぼう、ペットボトルジョーロを使って楽しそうに遊んでいます。後半はあいにくの雨続きでしたが、天候を見て出来るだけ多く楽しんでいました。

しゃぼん玉では、去年はまだ小さくて上手に「ぷっ」が出来なかったけれど、今年はお母さんに手伝ってもらいながらもしゃぼん玉を作れるようになった子が沢山見られました。また、大きい子はゆっくり吹いて「わあ〜」と声が出るくらい大きなしゃぼん玉を作れるようにもなっていました。こんなちょっとした出来事で、びっくりするほどの成長を感じる事が出来ますね。まだ上手に吹けない赤ちゃんから、自分で上手に吹けることが出来る大きな子まで、それぞれの楽しみ方で遊んでいます。※水遊びのおもちゃ作りに際して、ペットボトル等の空き容器のご協力ありがとうございます。



絵本について

わくわく館では絵本を自由に見られるようにしています。折れてしまったり、破れてしまったりすることも少なくありません。「図書館のようにブックカバーを付けたらいいのでは」と思うお母さんもいるでしょう。実はカバーをしていないのには理由があるんです。なぜなら絵本は「大人が読んであげるものだから」です。

絵本は小学校低学年までは、読み聞かせによって頭の中でイメージを膨らませていきます。文字が読めるようになると、つい「自分で読みなさい」と言いたくなりますね。ですが文字を追うことに集中して絵本の世界を楽しめなくなるのは、それはそれはもったいない事です。一方、大好きな人の膝の上で心から安心して、一緒に絵本の世界の中に入って過ごす時間・・・こちらはとても素敵だと思いませんか？ そんな時間を過ごして欲しいと願いを込めて、わくわく館の絵本にはカバーを付けずにいます。なので、大人が絵本を優しく扱って一緒に楽しんであげてくださいね。子どもはそれを真似しているうちに「絵本は優しく扱うもの」「絵本は楽しいもの」という認識も身に付いて行くでしょう。

敬老の日ハガキ制作

9月19日(月)の敬老の日に向けて大好きなおじいちゃん・おばあちゃんに手作りのハガキを作りましょう。

お子さんの手形や指スタンプで飾ったり、秋らしいパンチで可愛く飾ってプレゼントしましょう。



9月1日(木)～9月17日(土)

～9月の子育て講座～

9月22日(木曜日)「大事な自分をセルフケア～神経系アプローチ～」 開場9:30 開始10:00

講師 佐渡 貴子さん 先着10名程度

申し込み9月21日(水)までをお願いします。 託児の講座になります。